



第76回
定期中央大会報告書

Life is good!



労働組合ってなんだろう？

労働組合と聞いて、皆さんが真っ先に思い浮かぶイメージは、ストライキや春闘などの会社と“闘う”ものではないでしょうか？もちろん、労働組合はそれらを活動のひとつとしていますが、決して会社と闘っているだけではありません。



そもそも労働組合とは？

労働組合とは、「労働者が主体となって自主的に労働条件の維持改善、その他経済的地位の向上を図ることを主たる目的として組織する団体またはその連合団体」（労働組合法第2条）を言います。その目的のためにお互いに助け合おうというのが労働組合の原点です。労働条件や仕事の問題だけでなく、共に働く仲間の生活を守るのが労働組合の大変な役割です。

労働組合は何のために存在し、活動しているの？

職場で働く組合員の声を皆さん代表として会社へ届け、会社と対等の立場で話し合い、様々な問題の解決を図っています。例えば、職場で上司に理不尽なことを言われたり、評価面談がしっかりなされていなかった場合、一人では中々言い出しありません。そんな立場の組合員を守るために、組織として上司に提言をし、様々な課題を解決に導くために労働組合があるのです。ただし、何もしなくても常に労働組合が手を差し伸べてくれるわけではありません。自分たちもしっかりと自主自立して主体的に組合活動に参画し、組織の力を最大限に発揮するためにご協力をお願いします。

労働組合は、憲法によって認められた「働く仲間を代表する」組織

労働組合は、労働者の賃金や一時金、職場環境などの労働条件の維持改善と向上を目指す、会社から独立した、会社と対等な組織です。雇う側（会社側、使用者側）と雇われる側（労働者側）では、どうしても弱い立場になりがちるのが労働者です。労働者が弱い立場になることを防ぐために、労働組合をつくり、会社と交渉することは、憲法（第28条）でも保障されている基本的権利です。

日本国憲法や様々な法律が労働組合の活動を保障しています

日本国憲法第28条

勤労者の団結する権利及び団体交渉その他の団体行動をする権利は、これを保障する。

3つの権利「労働三権」

- ・**団結権** 労働者が労働条件を改善するために労働組合を結成する権利
- ・**団体交渉権** 労働組合が労働条件やその処遇について使用者と交渉する権利
- ・**団体行動権** 労働組合が使用者に正当性のある目的を達成するためにストライキやその他の団体行動をとる権利

労働条件や組合活動を守る法律「労働三法」

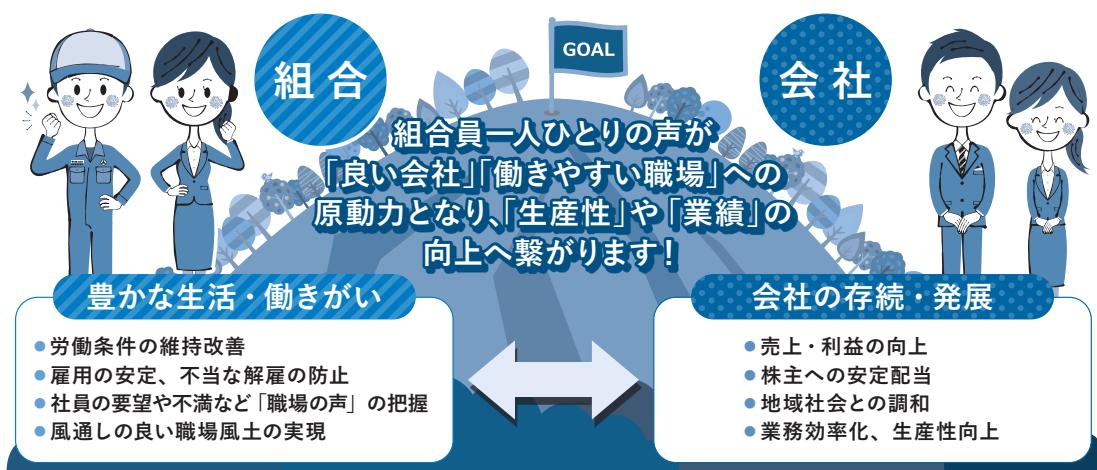
- ・**労働基準法** 労働条件の最低基準を定めたもので、労働者保護を目的にした法律
- ・**労働組合法** 使用者による労働組合への妨害や介入を禁じ、組合活動を保障するための法律
- ・**労働関係調整法** 労使（労働者と使用者）間で労働争議が起きたとき、これを仲裁し、円満解決を図るための法律

労働組合の存在意義とその機能

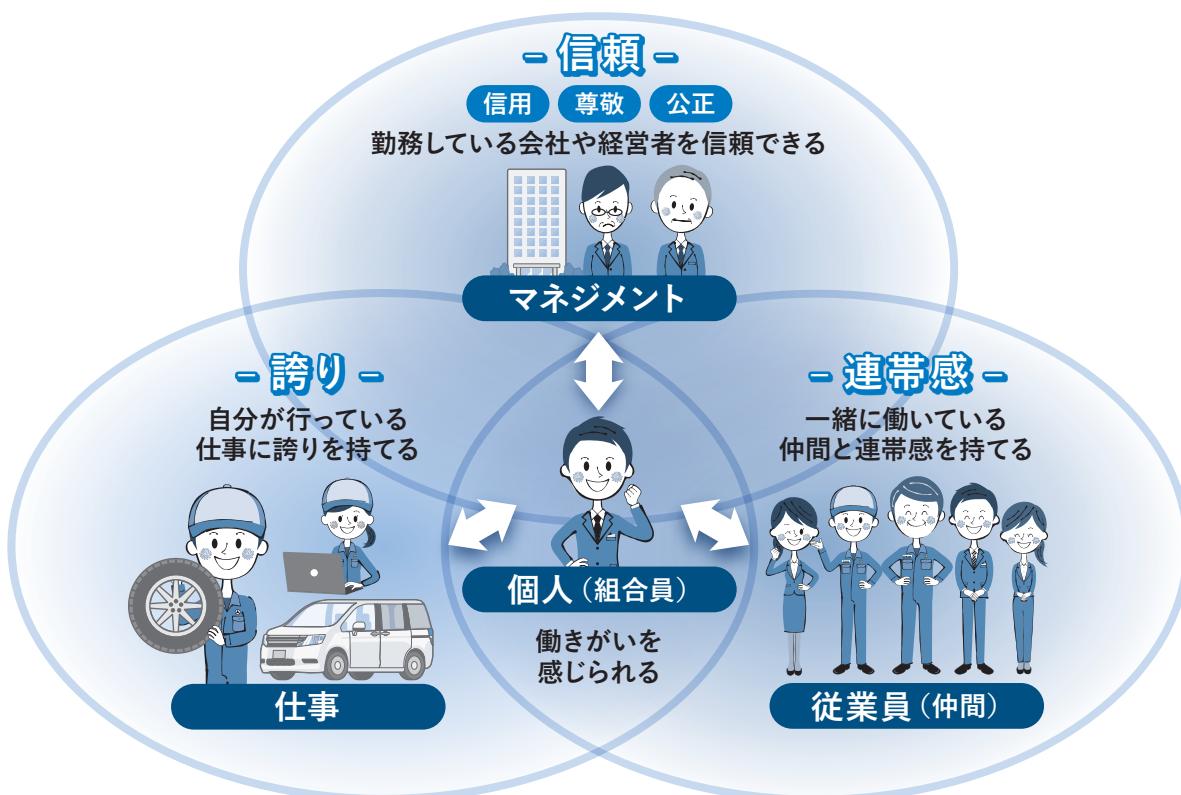
労働組合は、会社と対等な関係に立ち、「より良い職場」を実現し、永続的な会社の発展を願うパートナーです。



会社の発展のために、
労働組合が寄与できることはまだまだあるはず！



誰もが働きがいを高められるよう、
今以上に仲間や上司を信頼し、認め合おう！



Mission

ヤナセ労働組合は、常に組合員目線に立ち、 組合員の「誇り」、「夢」、「喜び」を応援します

2012年に全組合員を対象に行った職場環境アンケート結果より、仕事や職場・会社満足度向上（ヤナセブランド構築）のポイントは、「会社に魅力を感じる」、「社員としての誇りを持てる」であることが分かりました。



組合ビジョン



“私たち組合員はこうありたい”を実現します

完遂のための具体的活動

現代社会は社内外の環境が著しく変化する中にあって、翌年のことさえ想像しにくい時代になりました。「組合ビジョン」は、2012年の全組合員へのアンケート結果を基に、ヤナセで働く仲間が潜在的に持ち合わせているコアバリュー（根源的な価値）を明文化したものです。言い換えるなら、変化に富む時代の中で、私たちが行く先を見失いそうになったときに立ち返る「ありたい姿」そのものです。

「組合ビジョン」は簡単で当然すぎるワードだからこそ実現が難しいという声を耳にします。しかし、組合員一人ひとりの「ありたい姿」の実現に向け、イキイキと仕事に打ち込める環境をつくるのは、私たち自身であることを忘れてはいけません。

私たちの5年後、10年後を明るい未来にするために、各自が今何をすべきかを考え、想いを行動に移しましょう。

第76回 定期中央大会 次第

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1 開会挨拶 | 10 選挙結果報告・告示 |
| 2 大会運営委員選出 | 11 退任中央執行委員挨拶 |
| 3 議長団選出 | 12 就任中央執行委員紹介 |
| 4 書記任命 | 13 議案 |
| 5 資格審査報告 | 第五号 2026年度活動方針案 |
| 6 中央執行委員長挨拶 | 第六号 中央会計予算案 |
| 7 来賓挨拶 | 第七号 会計監査人委嘱 |
| 8 議案 | 14 報告事項 |
| 第一号 2025年度活動報告 | 15 一般質疑応答 |
| 第二号 中央会計決算報告 | 16 書記退席 |
| 第三号 会計監査報告 | 17 議長団退席 |
| 第四号 組合規約改定 | 18 閉会挨拶 |
| 9 中央役員選挙 | |

Life is good!

報告書 目次

2025
→ 2026

2026年度活動方針	2
活動の軸	3
中央会計予算	4
会計監査人委嘱	5
2025年度活動報告	6
活動経過報告	10
中央会計決算報告	14
会計監査報告	17
2026年度中央役員	18
退任中央役員	19
組合組織図	20
支部大会議案書	21
データ集	38



2026年度 活動方針

2026年度

26年度活動方針

25年度活動報告

中央役員

支部大会議案書

活動方針策定にあたり

Life is good!



中央執行委員長
大淵 光晴

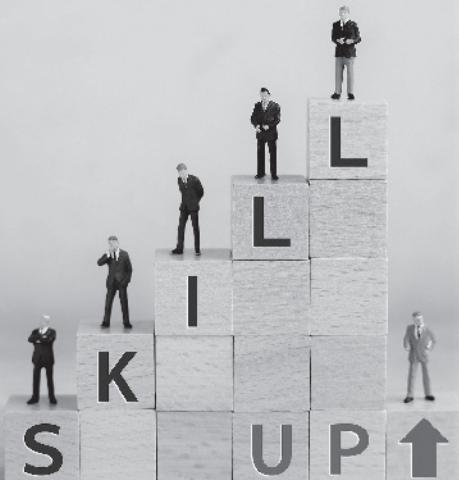
2026年度もスローガンに『Life is good!』を掲げ、引き続き組合員がやなせで働くことを通じて「素晴らしい人生を歩めている」と思える状態の実現に向けた活動をいたします。時代の変化とともに組合員の価値観も変化していることを実感する瞬間が増えています。組合活動も今の組合員、そして未来の組合員のために変化が必要だと考えます。そのために、現代の私たちの働く環境が、どのような歴史や背景があって成り

立っているのかを確認し、守るものと変えるものを丁寧に選択しなければなりません。今こそ全組合員が一丸となり失敗を恐れず様々なチャレンジをする時だと感じています。2026年度は活動の軸を後述する三本とし、次世代へと繋ぐ変革の1年といたします。引き続き組合活動へのご理解とご協力をお願い申し上げます。



職場の全員で 自分たちの職場環境や 働き方を話し合う活動

「職場の話し合い活動」を今年度も継続します。職場のチーム力向上実行局を中心に行ってきましたこれまでの活動から、課題や問題点が浮き彫りになった事項の改善を重点的に行います。今年度も支部・分会から職場のチーム力向上実行委員を選出し、TRY&ERRORを繰り返しながら職場のカタチに合った「職場の話し合い活動」を実行します。この活動は、職場で過ごす時間を充実させる、つまりヤナセで働くことへの充実感を自分たち自身で高めるための活動です。組合員のみならず、同じ職場で働く皆で一緒に取り組み、理想の職場を実現させましょう！



組合役員の 知識・スキルの向上

組合員の代表である組合役員が職場のリーダーとして活躍できるための土台づくりに注力します。そのために、スキルアップセミナーや研修を開催し組合役員としての知識を広げ、現状を把握・理解するチカラを高め、未来を想像するチカラを養います。また、全組合員を対象とした生活に役立つセミナーを開催し、心を豊かにできる取り組みも行います。セミナー・研修を通じ学び、養ったチカラにより組合活動を活発化させます。

組合員が安心して ヤナセで働き続けようと思える 労働環境、待遇を維持改善する活動

労働環境は立地や設備、その職場で働く一人ひとりの個性など様々な要素が関係して成り立っています。同様に、待遇は給与や休日、福利厚生などの様々な要素が関係して成り立っています。いずれも社内だけではなく社外に目を向け、世間動向を見極めることも必要です。このように広い視野と高い視座を以って、今の私たちにとって最高の労働環境と待遇を実現するための議論を尽くします。労使協議を積極的に行いながら、同時に私たち自身で実現できることへの取り組みも行います。





2026年度 活動方針



中央予算



(2025年11月～2026年10月)
(単位：円)

■ 収支計算書

収入の部

科目	前年度実績	予 算	%
組合費収入	162,258,630	162,952,470	100.4
分配金・配当金	1,580,116	1,580,116	100.0
受取利息	724,757	1,370,739	189.1
雑収入	14,943,545	14,998,878	100.4
敷金返還収入	230,000	0	
保険金収入	6,000,000	0	
前年度繰越金	24,766,353	29,606,443	119.5
合 計	210,503,401	210,508,646	100.0

支出の部

科目	前年度実績	予 算	%
活動費	174,983,018	195,438,191	111.7
特別運用資金積立資産支出	5,913,940	8,112,932	137.2
次年度繰越金	29,606,443	6,957,523	23.5
合 計	210,503,401	210,508,646	100.0

1. 特別会計について

特別運用資金は、会計規程第6条7項に基づき、前年度の組合費収入実績162,258,630円の5%に相当する8,112,932円を繰り入れることにいたします。

特別会計（科目）	前年度末	積立実施額
闘争資金積立金	280,000,000	0
犠牲者救援資金積立金	192,037,737	0
特別運用資金積立金	154,314,386	8,112,932
災害見舞金積立金	49,414,325	0
合 計	675,766,448	8,112,932

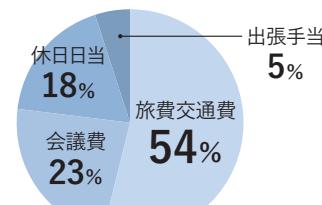
2. 一般活動予算策定にあたって〈活動費支出から〉

活動費

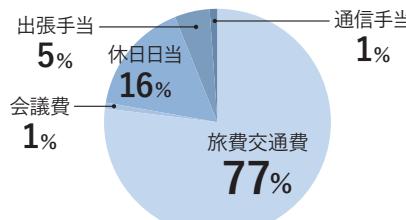
科 目	前年度実績	予 算	%
会議費	7,252,379	8,974,390	123.7
旅費交通費	14,247,410	16,208,900	113.8
休日日当	7,287,000	10,584,800	145.3
出張手当	1,360,750	2,251,000	165.4
通信手当	31,000	30,000	96.8
人件費	62,738,279	66,359,842	105.8
賃借料	3,922,749	4,100,868	104.5
中央旅費交通費	3,934,012	5,509,220	140.0
通信費	1,400,667	1,452,496	103.7
配送費	867,225	878,160	101.3
図書費	415,656	376,700	90.6
消耗品費	545,432	859,160	157.5
印刷費	6,982,393	6,868,195	98.4
福利厚生費	41,625,462	39,081,600	93.9
慶弔費	6,535,908	509,000	7.8
事務所維持費	741,444	731,300	98.6
支払手数料	6,515,853	12,707,800	195.0
その他支出	17,016	44,000	258.6
支部活動費	8,562,383	12,910,760	150.8
予備費 ※		5,000,000	
合 計	174,983,018	195,438,191	111.7

会議費／旅費交通費／休日日当／出張手当／通信手当

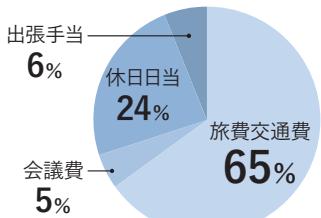
A. 中央大会1回：4,120,740円



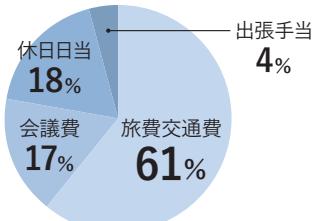
B. 中央委員会3回：2,653,250円



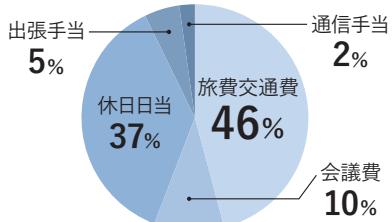
C.中央執行委員会7回：2,445,450円



D.交渉委員会2回：1,127,000円



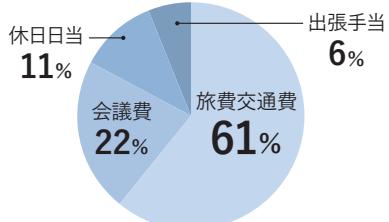
E.専門部会：848,000円



F.研修会：17,558,600円

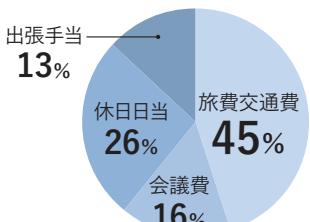
●中央主催：8,602,550円

中央執行部研修会、中央三役研修会、組合役員研修会を実施予定です。



●支部・分会主催：8,956,050円

支部・分会が2026年10月までに研修会を実施予定です。



3. 資産について

有形固定資産

有形固定資産は、定額法による減価償却を実施します。

会計監査人委嘱

今年度の外部会計監査について、
外部監査人を右記の公認会計士に委嘱します。

① 人件費

組合役員手当、中央会計監査手当、専従者賃金、組合事務所スタッフ人件費、時間内活動で参加した際に支払う時間内活動補填を計上しています。

② 貸借料

組合事務所賃料と事務所内の印刷機や社内ネットワークパソコンのリース料を計上しています。

③ 中央旅費交通費

中央三役が活動する際に発生する旅費交通費を計上しています。主に支部・分会サポート活動などのために、各地へ出張する際の費用です。

④ 図書費

『労政時報』などの定期購読費用を主たる内容として計上しています。

⑤ 福利厚生費

a. 本部費用：643,450円

組合活動に参加している組合役員の傷害保険料の支払いを計上しています。

b. 一般費用：23,934,450円

団体定期生命保険料、フジプレミアムリゾートの管理費、エクシブリゾート年会費と180泊分の宿泊権利確保のための追加年会費などを計上しています。

c. 本部福利厚生：6,164,000円

本部主催の福利厚生イベントの費用や東京ドームシティの年会費、八景島シーパラダイスなどの施設利用補助費用や夏季職場慰労飲料費用を計上しています。

d. 支部福利厚生：8,339,700円

支部・分会が企画する福利厚生イベントの費用を計上しています。

⑥ 事務所維持費

組合事務所の電話設備料、水道光熱費、会計システム及び精算システムの保守費用を計上しています。

⑦ 支払手数料

公認会計士監査報酬、顧問弁護士費用を計上しています。顧問弁護士費用には特別な相談が発生した場合の特別相談料を含めています。また、情報共有アプリ「TUNAG」の導入費用や月額費、各種調査費用やホームページのメンテナンス費用を計上しています。

⑧ 予備費

今までの実績を踏まえて計上しています。

※予備費は、臨時の会議や予期しない事象に対する費用に充当します。

予備費を使用した際の科目振替については、決算時に報告いたします。

名 称：公認会計士 寺田恭子事務所

代表者 氏名：公認会計士 寺田恭子

事業所所在地：東京都文京区小石川3-26-21 アールヴェール小石川303



2025年度 活動報告

2025年度
スローガン



Life is good!

26年度活動方針

25年度活動報告

中央役員

支部大会議案書



2025年度も「Life is Good!」をスローガンに掲げ、組合員がヤナセで働くことを通じて「素晴らしい人生を歩めている」と思える状態の実現に向けて2つの活動の軸「職場の全員で自分たちの職場環境や働き方を話し合う活動」、「組合員が安心してヤナセで働き続けようと思える労働環境、待遇を維持改善する活動」を中心に活動した。継続して上昇を続けている物価への対応や世間の動向、会社の状況や現場で働く私たちの状況から組合員が安心して働き続けようと思える労働環境と待遇の向上に努めた1年となった。

2025年度 活動方針

2025年度 活動方針案		活動の輪
<p>2025年度</p> <p>活動方針策定にあたり</p> <p>Life is good!</p> <p style="text-align: right;">中央執行委員長 大沢 光清</p> <p>2025年度も「Life is good!」をスローガンに、組合員がヤナセで働くことを通じて「素晴らしい人生を歩めている」と思える状態の実現に向けた活動をいたします。</p> <p>社内では、直近の2年は会社業績が最高水準で推移しており、過去最高額となる一時金支給や2年連続のベースアップが叶うなど明るい話題が多い状況でした。しかし、比例して社内の雰囲気は明るくなっているかどとうしてもなく、依然として時間や心に余裕がない、いわゆる忙しい状態が続いていることです。そこで、組合員一人ひとりがヤナセで働き続けることに明るいイメージを</p>		<p>職場の全員で 自分たちの職場環境や 働き方を話し合う活動</p> <p>直近2年間取り組んできた「職場の話し合い活動」を深化させます。前年度から提升了「職場のチーム力向上実行局」を中心に支部・分会の実行委員とともに具体的な行動へと活動を進めています。この活動では組合員一人ひとりの行動が重要になります。そのため、活動監督を凌駕させ本活動について組合員の理解を得ながら、職場の仲間との時間を充実させていきます。</p> <p>組合員が安心して ヤナセで働き続けようと思える労働環境 待遇を維持改善する活動</p> <p>給与や休日に限らず、あらゆる制度に関して正しく理解・運用するために必要な活動を継続します。また、ヤナセで働く将来の自分がどの会社・職場環境で働いていたいか、これからヤナセで働く人のために今できることは何か、を組合員一人ひとりがイメージしながら労働環境、待遇の維持改善に向けた行動を話し合って決定し、実行します。</p>
25年度活動方針案	24年度活動方針案	

職場の全員で自分たちの職場環境や働き方を話し合う活動

「職場の話し合い活動」に取り組み始めて3年目となり、「職場の話し合い活動」を更に深化させるための活動をした。3回開催した職場のチーム力向上実行委員会では、職場のチーム力向上実行局が中心となり、支部・分会から選出された職場のチーム力向上実行委員が自組織での活動状況を共有した。他支部・分会の実行委員と意見交換することで、気づきを得ながら職場で本活動を浸透させていくための行動を考え取り組んだ1年となった。多くの支部・分会が研修会の題材に取り上げ、「職場の話し合い活動」への理解度の向上に取り組んだ。



組合員が安心して働き続けようと思える労働環境、処遇を維持改善する活動

中央労使協議会を2回開催し、会社との協議により組合員の処遇向上に努めた。2024年11月1日に開催した秋季労使協議会では、採用競争力と離職防止の2つの視点から見た人材不足の解消につなげるため「年間休日日数120日」を会社に要求した。その結果、2026年3月31日までの時限措置と一日の所定労働時間を10分延長し7時間40分での運用となった。2025年5月22日に開催した春季労使協議会では、物価高騰が与える組合員の生活への影響を考え、月次賃金組合員一律3,000円増額を会社に要求し協議した。その結果、月次賃金組合員一人平均2%(6,100円)増額と昨年に引き臨時措置として組合員一律55,000円の物価高騰支援手当の支給が実現した。一時金は、年間組合員一人平均支給額1,917,827円(2024年12月・2025年6月)となった。

支部労使協議会を開催した支部は3支部に留まり、支部・分会単位での労使間のコミュニケーションに課題が残った。また、昨年度は会社制度の改定や見直しがあったため、年間を通して25回のワーキンググループを行い、組合員の声を会社に届けた。



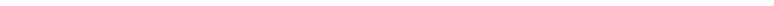


2025年度 活動報告

各種委員会・研修会

2025年度は、育児介護休業法の法改正に伴う規程の変更や地域調整給、販売員手当や業績連動一時金の改定について、会社との協議に向け内容の説明や意見集約を行い、各機関で議論した。中央執行部は組合組織における意思決定や各種報告などを目的に中央執行委員会を12回、中央委員会を3回開催した。

支部・分会では、組織内の意思決定や各種報告、情報共有や意見集約のために内容に沿って職場委員会や執行委員会、三役会を複数回開催した。また、新任組合役員を対象とした新任役員研修会を開催し、労働組合の目的やヤナセ労働組合の機関と役割、組合活動における職場委員の役割について学んだ。全国の支部長・分会長を対象とした中央研修会を開催し、組合組織体制や組合活動の在り方、理想の中央執行部像などを題材に、今後の組合活動における大切な考え方や中央執行部のありたい姿について話し合い、思考を停止させずに考え続けることの大切さを学んだ。その他、支部・分会では職場委員を対象に支部・分会研修会を開催し、自組織にとって必要な知識やスキルを得られる教材を使って学びや気づきを得た。



福利厚生活動

2025年度は、さまざまな福利厚生イベントを開催した。支部・分会においては、ボーリングやBBQ、スイカ割りやピンポン玉リレーなど職場や支部で働く仲間同士の交流を目的に趣向を凝らした福利厚生イベントを実施した。また、支部・分会の地理的特徴に合わせて集合形式やオンライン形式など開催方法も工夫した。いずれの支部・分会も参加者が楽しめるように組合役員が工夫し、多くの開催地で参加者同士が交流する姿と笑顔が見られた。本部活動においては、3地区にてバスツアーを開催し、北関東地区は動物とふれあい体験ができる群馬サファリパークにて園内ツアーと工場見学やバイキングが楽しめるこんにゃくパーク、九州地区はアトラクション数日本一を誇るグリーンランド、中部地区はさまざまなアトラクションやアスレチックがあるラグーナテンボスで仲間や家族との楽しい時間を過ごした。いずれのバスツアーも昼食のBBQを楽しみ、参加者同士が交流し合う時間となった。

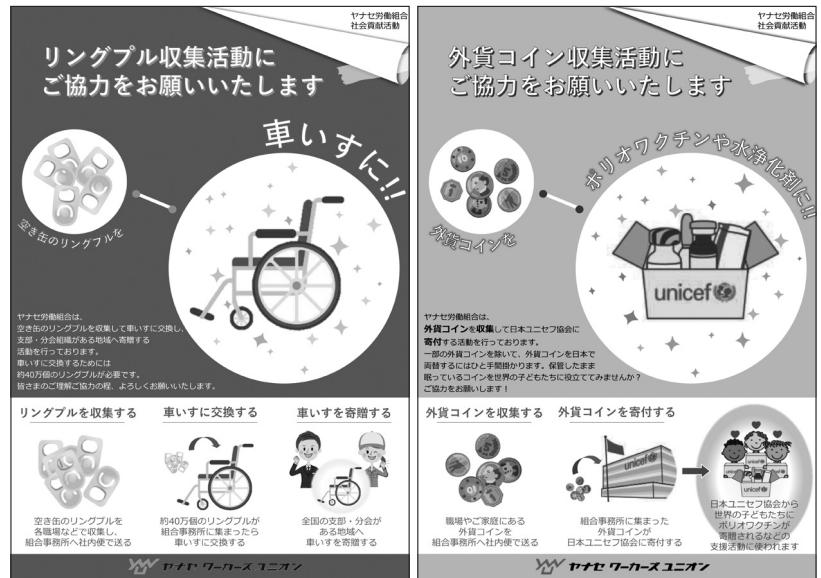
契約施設であるエクシブを長期休暇中に利用できる確保部屋抽選企画や東京ドームシティの得10チケット抽選特別販売など複数のキャンペーンを実施した。また、2025年度はクア・アンド・ホテル健康ランドやグリーンランドと新たに契約を結び、多くの組合員が利用できる福利厚生施設の充実に努めた。



社会貢献活動

リングプル収集活動の収集実績は、全国の職場から多くのリングプルが集まった結果、72kgを収集したが、車いすの寄贈には届かなかった。

外貨コイン収集活動の実績は、長期休暇直後に外貨コイン収集強化月間を設けた結果、165gを収集した。



ライフサポート

全国の労働金庫の協力のもと、2025年度も組合員のライフサポートを行った。組合員限定のキャンペーンの実施や有意義な情報を提供し、生活におけるお金の面からのサポートを行った。また、東京地区では各拠点での朝礼訪問を実施し、労働金庫の店舗やサービスの周知を行った。中央労働金庫田町支店の主な実績は以下の通り。

◆資産運用関連

積立型定期預金の「エース預金」加入キャンペーンや組合員との個別相談を実施した結果、「エース預金」は34件、「つみたてNISA」は7件の新規契約があり、新規投資総額は6,246,000円(2024年11月1日～2025年10月31日)となった。

◆融資関連

組合員向けの情宣物を通じてカーライフローンや教育ローンなど6種類の無担保ローンや低金利なカードローン、住宅ローン商品を案内した結果、融資商品は合計57件の新規契約があり、これらの新規融資総額は570,126,000円(2024年11月1日～2025年10月31日)となった。

その他

組合活動の報告を主な目的として「つどい-NET」を発行した。その他、組合ホームページを随時更新し、中央および支部・分会の活動報告や福利厚生活動のキャンペーン告知、社会貢献活動の強化月間告知などを行った。



2025年度 活動報告

26年度活動方針

25年度活動報告

中央役員

支部大会議案書

第1四半期			
	11月	12月	
会社との協議	<p>冬季一時金：組合員一人平均924,000円の会社申し入れを受諾 付帯要求：2025年年間休日日数120日（時限措置）</p> <ul style="list-style-type: none"> 秋季中央労使協議会 ・カレンダー協議 労使協議会 ・第153期下期目標設定について ・第153期上期評価について ・YAS事業再編について <p>ワーキンググループ①②</p>	<p>ワーキンググループとは？</p> <p>ワーキンググループとは、主に中央三役と人事部との間で行われる協議で、各種制度の設計や改定などに関する意見交換をしています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就業規則の改定について ・育児休業等に関する規程の改定について ・介護休業等に関する規程の改定について <p>ワーキンググループ③</p> 	<p>1月</p> <ul style="list-style-type: none"> ・確定拠出年金について ・確定拠出年金について <p>ワーキンググループ④⑤</p> 
各種会議	<p>審議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・役員候補者推薦委員会の設置について ・選挙管理委員会の設置について <p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・秋季中央労使協議会について ・福利厚生活動について ・社会貢献活動について ・その他 <p>第1回中央委員会</p> <p>・秋季中央労使協議会について</p> <p>第1回中央執行委員会</p> <p>テーマ：労働組合とは、ヤナセ労働組合とは、職場委員に期待すること</p> <p>新任役員研修会</p> <p>第1回職場のチーム力向上実行局</p>	<p>スローガン</p> <p>Life is good!</p> <p>活動方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職場の全員で自分たちの職場環境や働き方を話し合う活動 ・組合員が安心してヤナセで働き続けようと思える労働環境、待遇を維持改善する活動 <p>第75回定期中央大会</p> <p>第1回職場のチーム力向上実行委員会</p> <p>三役研修会</p> 	<p>会計報告について</p> <p>春季中央労使協議会について</p> <p>第2回中央執行委員会</p> <p>職場のチーム力調査</p> <p>第2回職場のチーム力向上実行局</p> <p>支部大会 札幌東北・北関東・東京千葉・神奈川静岡・名古屋・近畿・中四国・九州・YBM</p> 
情宣活動	<p>速報 秋季中央労使協議会</p> <p>つどい-NET 24-13号</p> <p>報告 第1回中央委員会</p> <p>つどい-NET 24-14号</p> <p>報告 カレンダー協議について</p> <p>つどい-NET 24-15号</p>	<p>案内 冬季一時金支給</p> <p>つどい-NET 24-16号</p> <p>報告 第75回定期中央大会</p> <p>つどい-NET 25-01号</p>	
福利厚生・各種セミナー	得10チケット抽選販売		
社会貢献活動		リングブル・外貨コイン収集活動	
他労組・対外交流	<p>未来フォーラム第17回定期総会</p> <p>中央労働金庫(推進幹事会)</p> <p>Hey!union</p>	<p>旬報法律事務所</p> <p>・改めて考える職場訪問の形</p> <p>未来フォーラム単年度重点企画</p> <p>中央労働金庫</p>	<p>全トヨタ労働組合連合会</p> <p>全国本田労働組合連合会</p> <p>・春季生活闘争について</p> <p>Hey!union</p>

第2四半期			
	2月	3月	4月
会社との協議	<ul style="list-style-type: none"> 販売員手当の見直しについて 地域調整給の見直しについて <p>ワーキンググループ⑥</p> 	<ul style="list-style-type: none"> 育児休業等に関する規程の改定について 介護休業等に関する規程の改定について 就業規則の改定について 労働協約の改定について <p>ワーキンググループ⑦</p> 	<ul style="list-style-type: none"> アルバイト就業規則の改定について 第一退職金規程の改定について 第二退職金規程の改定について 定年後再雇用制度規程の改定について
各種会議	<ul style="list-style-type: none"> 春季中央労使協議会について <p>第3回中央執行委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> 販売員手当の見直しについて 地域調整給の見直しについて <p>第4回中央執行委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> 販売員手当の見直しについて 地域調整給の見直しについて 春季中央労使協議会について <p>第5回中央執行委員会</p> <p>職場のチーム力向上実行局</p> <p>支部大会 BS・YAU・YAS</p> <p>支部研修会 東京千葉</p>	<p>審議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 春季中央労使協議会 要求案について 地域調整給の見直しについて <p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 販売員手当の見直しについて 福利厚生活動について 社会貢献活動について 確定拠出年金について その他 <p>第2回中央委員会</p> <p>三役研修会</p>	<ul style="list-style-type: none"> 職場のチーム力向上実行委員会について 春季中央労使協議会について <p>第6回中央執行委員会</p> <p>支部研修会 九州</p> <p>職場のチーム力向上実行委員会</p> 
情宣活動		<p>報告 直近の組合活動について</p> <p>つどい-NET 25-02号</p>	
福利厚生・各種セミナー		北関東バスツアー	得10チケット抽選販売
社会貢献活動		リングブル・外貨コイン収集活動	
他労組・対外交流	<p>中央労働金庫(推進幹事会)</p>	<p>未来フォーラム</p> <p>未来フォーラム</p> <p>日本生産性本部 メンタルヘルス研究所</p>	<ul style="list-style-type: none"> Union Café DE&I×脳科学～多様性と変革の時代を生き抜く脳の使い方～



2025年度 活動報告

26年度活動方針

25年度活動報告

中央役員

支部大会議案書

第3四半期			
	5月	6月	
会社との協議	 <p>春季中央労使協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第153期評価について ・第154期評価項目について <p>ワーキンググループ⑧</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・月次賃金組合員一人平均2%（6,100円）増額の配分協議 ・賃金給与規程の改定について ・定年後再雇用制度規程の改定について ・業績連動一時金の改定について <p>ワーキンググループ⑨⑩⑪⑫⑬⑭</p> <p>支部労使協議会 名古屋</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・業績連動一時金と月次賃金水準の改定について ・販売員手当について <p>ワーキンググループ⑯⑰⑯⑲</p> <p>支部労使協議会 東京千葉</p>
各種会議	<ul style="list-style-type: none"> ・春季中央労使協議会について <p>第7回中央執行委員会</p> <p>支部研修会 北関東、神奈川静岡、近畿、中四国、BS、YAU</p> <p>職場のチーム力向上実行局</p> 	<p>中央研修会</p> <p>三役研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・労働協約の改定について ・賃金給与規程の改定について ・業績連動一時金の改定について ・販売の現状について ・秋季中央労使協議会について <p>第8回中央執行委員会</p> <p>支部研修会 YAS</p> <p>職場のチーム力向上実行局</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・業績連動一時金と月次給与水準の改定について ・業績連動一時金と月次給与水準の改定について <p>第9回中央執行委員会</p> <p>第10回中央執行委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会計報告について ・秋季中央労使協議会について ・業績連動一時金と月次給与水準の改定について ・販売員手当の緊急施策について ・職場のチーム力向上実行委員会について ・来年度支部・分会体制について <p>第11回中央執行委員会</p> <p>支部研修会 札幌東北、YBM</p> <p>職場のチーム力向上実行局</p> <p>職場のチーム力向上実行委員会</p>
情宣活動		つどい-NET 25-03号	つどい-NET 25-04号
福利厚生・各種セミナー	プロ野球観戦ご招待抽選企画	<p>福利厚生イベント 神奈川静岡（神奈川）、YAS（大阪）、YAS（福岡）</p> <p>西武園ゆうえんちプール前売り券 特別販売</p> <p>西武園ゆうえんち1日レジャー券特別販売</p>	<p>夏季職場慰労</p> <p>夏季確保部屋抽選企画</p> <p>福利厚生イベント 札幌東北、北関東、名古屋、YAU（愛知）、YGM（愛知）</p>
社会貢献活動	外貨コイン収集強化月間	リングブル・外貨コイン収集活動	
他労組・対外交流	<ul style="list-style-type: none"> ・異業種交流会 <p>Hey ! Union</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学生との交流@実践女子大学 <p>未来フォーラムオリジナル企画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・異業種交流会、金融セミナー <p>FPコンサルティング</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・未来探索Session2025 <p>未来フォーラムオリジナル企画</p>

第4四半期			
	8月	9月	10月
会社との協議	<ul style="list-style-type: none"> ・業績連動一時金と月次給与水準の改定について ・登用候補者選抜要件の拡大について ・育児介護休業法の改正への対応について <p>ワーキンググループ㉐㉑㉒ 支部労使協議会 札幌東北</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定年後再雇用制度規程の改定について ・賃金給与規程の改定について <p>ワーキンググループ㉓㉔㉕</p>	
各種会議	<ul style="list-style-type: none"> ・業績連動一時金と月次給与水準の改定について ・販売員手当の緊急施策について <p>第12回中央執行委員会</p>  	<p>三役研修会</p> <p>審議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業績連動一時金と月次給与水準の改定について ・労働協約の改定について <p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・秋季中央労使協議会について ・育児介護休業法の改定への対応について ・賃金給与規程の改定について ・労働組合組織改編について ・福利厚生活動について ・その他 <p>第3回中央委員会</p> 	<p>中央研修会</p> <p>職場のチーム力向上実行局</p> <p>職場のチーム力向上実行委員会</p> 
情宣活動		つどい-NET 25-05号	
福利厚生・各種セミナー	<p>得10チケット抽選販売 バスツアー(中部、九州)</p> <p>福利厚生イベント 東京千葉(東京・千葉・山梨・長野)、神奈川静岡(静岡)、YAU(東京・千葉)、YFM</p>	<p>福利厚生イベント 本社、BS(兵庫)、YAU(福岡)</p>	<p>福利厚生イベント 近畿、BS(東京・千葉・神奈川)、YBM(愛知・三重)</p>
社会貢献活動		リングブル・外貨コイン収集活動	
他労組・対外交流		<p>旬報法律事務所</p> <p>・異業種交流会</p> <p>スタメン</p>	<p>・集中検討会</p> <p>未来フォーラム</p>